

分科会評価報告書（平成26年度決算）

（都市経済分科会 No.2）

(所属課、事業コード) 事業名	(農林水産課) 2911 公設鹿島地方卸売市場負担金 ※P646		
評価	3	1 拡充 4 縮小	2 継続 5 休止 ③ 改善 6 廃止
<p>【必要性】 <目的の妥当性、行政が行う必要性> 卸売市場法に基づいて昭和57年4月に旧鹿島町・旧神栖町・旧波崎町の3町で構成する公設鹿島地方卸売市場組合により開設したが、鹿島地域の生産者の出荷の場として利用されており、今後も市場の設置は必要であると考えます。</p> <p>【効率性】 <効果と費用等との関係> 生産者や消費者等のニーズに、迅速に対応し効率的な取引を確保することができる。</p> <p>【有効性】 <得ようとする効果と得られている効果との関係> 生鮮食料品は、長期の保存が困難で、生産が天候に影響されやすく供給量によって値段の変動があり、衛生面の観点からも卸売市場の設置は有効なものである。</p> <p>【評価説明】 市場施設の老朽化等により移設されたが、移設に伴う借入の償還金が今後増加し、負担増が予想されている。歳入を増やすために集荷品目等の検討や取扱高を伸ばす手法を検討し、市場負担金増を抑制することを期待する。 従って、本事業は「改善」と評価する。</p>			